

新刊

「マンガ表現論」の新展開！

マンガの創作者と研究者という立場の違いはありますが、三人とも大学でマンガについて教えてきたという共通点もっています。つまり、ここ数年のマンガの国際的な展開や教育現場での活用を目的の当たりしにする中で、世に発信したい関心事をそれぞれに蓄積していたのです。

——「はじめに」より



この史代

Fumiyo KOUNO

漫画家 / 比治山大学客員教授

竹宮恵子

Keiko TAKEMIYA

漫画家 / 京都精華大学名誉教授

吉村和真

Kazuma YOSHIMURA

京都精華大学マンガ学部教授

マンガノミカタ

創作者と研究者による新たなアプローチ

この史代×竹宮恵子×吉村和真

B5判 / 110頁

定価 1,760円 (本体 1,600円+税 10%)

2021年10月8日刊行

ISBN978-4-88367-353-7

購入方法

『マンガノミカタ』は、全国の書店で「注文扱い」にてご購入いただけます。また、各種オンライン書店でも取り扱いがございます。直接のご注文は、小社ウェブサイト内『マンガノミカタ』特設ページをご覧ください。詳しくご案内いたします。

『マンガノミカタ』特設ページはコチラから →



樹村房

〒112-0002 東京都文京区小石川 5-11-7 TEL: 03-3868-7321 FAX: 03-6801-5202

URL: <https://www.jusonbo.co.jp/> E-mail: webinfo@jusonbo.co.jp

「教育」の視点をベースに、
マンガの「見方」「味方」はもとより、
「編み方」「生み方」「組み方」……と、
多面的なアプローチを試みています。

マンガ特有の記号表現である「漫符」を手がかりに、
マンガの創作者と研究者たちが、
その特徴や可能性について自在に語り合った
クロストーク「マンガ表現論」を超えて

マンガの可能性を教育現場での使い方や
研究資料としてのあり方から探る

研究 マンガ表現の発達を視る by 竹宮恵子
この史代の授業レジュメ一部大公開！



「夕風の街」を完全再録し、
思想史・マンガ研究の観点から解説・考察を試みる
吉村和真が読み解く「夕風の街」

ワークショップ「オリジナル漫符を考えよう！」
に寄せられた作品の一部を、
この史代・竹宮恵子・吉村和真が講評する
「オリジナル漫符」講評会
@「ギガタウン・イン・テラタウン」展



マンガの「伝え方」や
「訳し方」を実験的に例示した、
この史代・竹宮恵子による
描き下ろしマンガを含む
おわりに

京都国際マンガミュージアム
荒俣宏館長の
オリジナル漫符もあり！

キヤー！